

広島県感染症発生動向週報

[広島県感染症予防研究調査会]

1 五類定点疾患別週報情報

平成18年第50週(12月11日～12月17日)

疾患No	疾患名	週間発生数	定点当り	過去5年平均	発生記号	疾患No	疾患名	週間発生数	定点当り	過去5年平均	発生記号
1	インフルエンザ ¹	96	0.83	1.19	↗	12	ヘルパンギーナ	2	0.03	0.06	
2	RSウイルス感染症	150	2.08	-	↑	13	麻疹 ²	0	0.00	0.00	
3	咽頭結膜熱	50	0.69	0.29	↔	14	流行性耳下腺炎	22	0.31	1.24	↔
4	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	166	2.31	1.18	↗	15	急性出血性結膜炎	0	0.00	0.03	
5	感染性胃腸炎	1,277	17.74	14.20	↔	16	流行性角結膜炎	15	0.79	1.13	↘
6	水痘	130	1.81	2.35	↗	17	細菌性髄膜炎	1	0.05	0.04	
7	手足口病	9	0.13	0.35		18	無菌性髄膜炎	1	0.05	0.07	
8	伝染性紅斑	17	0.24	0.18	↑	19	マイコプラズマ肺炎	14	0.67	0.48	↘
9	突発性発しん	49	0.68	0.69	↗	20	クラミジア肺炎 ³	0	0.00	0.00	
10	百日咳	2	0.03	0.02		21	成人麻疹	0	0.00	0.00	
11	風しん	0	0.00	0.01							

急増 RSウイルス感染症 (64件 150件)

「過去5年間の同時期平均(定点あたり)報告数が少数(10件未満)の場合、発生記号は記載していません。

- 1 高病原性鳥インフルエンザを除く。
- 2 成人麻疹を除く。
- 3 オウム病を除く。

急増減	増減	微増減	横ばい
↑	↗	↗	↔
↓	↘	↘	
前週と比較しておおむね1:2以上の増減	前週と比較しておおむね1:1.5~2の増減	前週と比較しておおむね1:1.1~1.5の増減	殆ど増減なし

2 一類・二類・三類・四類・五類(全数把握対象)感染症発生状況

- | | |
|-----------|-----------------|
| 一類感染症 | 発生なし |
| 二類感染症 | 発生なし |
| 三類感染症 | 腸管性出血性大腸菌感染症 3件 |
| 四類感染症 | 発生なし |
| 五類感染症(全数) | 発生なし |